

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 29 日

事業所名 おれんじキッズ&児童デイサービス・アニマート名護いさがわ

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|------------------|------------------------------------|--|----|---------------|-----|--|---|
| 環境・ 体制 整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 3 | 0 | 0 | 部屋を区切ってスペースを有効に使っている。 | |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | 1 | 2 | 0 | | 適切な人員配置であるが、送迎時間が重なった場合等、職員の増員性を感じる。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている | 0 | 3 | 0 | 2人介助で行う時がある | 室内での段差はあまりなく車椅子移動しやすいが、トイレの手すりがない為不自由に感じる時がある。 |
| 業務 改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | 2 | 1 | 0 | 1日2回のミーティングを行い業務のふりかえりを行っている。 | 今後も継続して続けていきたい。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 1 | 2 | 0 | | アンケートの調査結果を職員間で話し合い可能な限り保護者の意向に沿い療育の質を上げていきたい。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 3 | 0 | 0 | | 毎年ホームページに公表している。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | 3 | 0 | 0 | | グループ法人で第三者委員会が設置されています。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 3 | 0 | 0 | | 該当職員に対し研修等を行っている。法人グループでも定期的に研修が行われている。 |
| 適切な 支援の 提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している | 3 | 0 | 0 | 年1回のアセスメントと年2回のモニタリング保護者面談を設けています。 | 保護者様との面談や電話での聞き取りでニーズ把握をし支援計画に反映出来るよう努めている。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している | 3 | 0 | 0 | | 事業所独自のアセスメントシートを活用しながら、職員間で話し合いサービス計画を行っている。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | 2 | 1 | 0 | 毎月1回職員間で話し合いを行っています。 | 今後も継続していきたい。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 3 | 0 | 0 | 季節や個々の発達状況について考えています。 | 季節に合わせた野外活動や各種イベントの実地等、事前に活動内容をいくつか決めていきます。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している | 3 | 0 | 0 | 平日と休日では活動内容を変えています。 | 外出行事が多く、平日には出掛けることが出来ない場所へ行ったり、お昼はクッキングなどを行っている。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している | 3 | 0 | 0 | | 子供たちの特性や状況に合わせて活動内容をに配慮している。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 3 | 0 | 0 | | 毎朝業務前に1日の流れを把握しながら、職員間で情報共有、役割分担の確認を行っている。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 3 | 0 | 0 | | 毎日業務終了後にミーティングを行い、その日の利用者の様子や送迎時の保護者との連絡事項等を伝い合い、共有しています。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 3 | 0 | 0 | 支援内容以外にも、事業所独自の連絡帳(リム)にも日々の様子を記録 | 支援内容は出来るだけその日のうちに書く時間を設けるようにしている |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している | 3 | 0 | 0 | | 最低半年に1度モニタリングを行い、保護者の要望を聞き入れながら、支援計画の評価・見直しをしている。 |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている | 1 | 2 | 0 | | 職員一同で定期的に読み合わせをし、事業所のコンセプトを元に必要に応じて組み合わせをしている。 | |

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|----------------------|---|---|----|---------------|-----|--------------------------------------|---|
| 関係機関 や保護者との 連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している | 3 | 0 | 0 | | 児童発達支援管理責任者が会議には参画していま す。 |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡 調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連 絡)を適切に行っている | 3 | 0 | 0 | 学校の連絡帳や公文 の確認を行っている。 | 事前に予定の聞き取りを行ったり、支援会議や送迎時 において情報共有しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている | | | | | 現在医療的ケアが必要な利用者なし。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている | 0 | 3 | 0 | | 保護者からの情報を基に共有させていただき、必要に 応じて関係機関とも連携を取り合って行きたい。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している | 2 | 1 | 0 | | 必要に応じて支援会議の参加、情報共有を行っていま す。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている | 0 | 0 | 3 | | 今後研修を受けていきたいです。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある | 0 | 0 | 3 | | 交流会を検討していきたいと思います。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している | 0 | 0 | 3 | | 時間作り工夫をして、参加できるように努めていきたく い。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている | 2 | 1 | 0 | | 公共施設などを利用する際に、他の児童がいた場合 に交 流をし関わる事ができた。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている | 1 | 2 | 0 | | 必要に応じて送迎時や電話等で保護者の悩みを聞き 相談に乗っている。 | |
| 保護者への説明 責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている | 3 | 0 | 0 | | 契約時に保護者の方に説明をしています。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いる | 3 | 0 | 0 | | 連絡帳や送迎対応等で相談を受けた場合誠心誠意対 応するように努めています。必要に応じて職員で話し 合い、より良い支援ができるよう考えています。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している | 0 | 0 | 3 | | 今年度は保護者会が開催できるよう計画をして行きたく いと思います。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している | 3 | 0 | 0 | | 苦情があった場合、解決に向けて職員間で話し合い迅 速に対応できるよう心がけています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している | 0 | 0 | 3 | | 定期的に通信発行を行って行きたいです。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意している | 3 | 0 | 0 | | 契約時に個人情報同意書に同意をいただいています。 |
| | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている | 3 | 0 | 0 | | 個々の状況に合わせて配慮している。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に開かれた事業運営を図っている | 1 | 2 | 0 | | 交流等は行われていないがイベントの時などは、地域 住民へとお願いをし参加協力をしていただいている。 |

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|-------------|----|--|----|---------------|-----|---------|--|
| 非常時等の 対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している | 0 | 3 | 0 | | 保護者に分かりやすくマニュアル等を周知できるように努めていきたい。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | 0 | 3 | 0 | | 今年は1回しか避難訓練ができなかった |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 3 | 0 | 0 | | 障害児虐待防止法を定期的に読み合わせをしています。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | / | / | / | | 身体拘束を行う児童がいません。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 3 | 0 | 0 | | 保護者に確認を行い、必要に応じて医師の指示に基づき対応をします。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 2 | 1 | 0 | | 常に起こりえる危険について、予測、想定し支援にあたっています。事例があった際には作成し、周知しています。 |